

2019年9月10日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 積水ハウス・リート投資法人
 代表者名 執行役員 井 上 順 一
 (コード番号：3309)

資産運用会社名
 積水ハウス・アセットマネジメント株式会社
 代表者名 代表取締役社長 井 上 順 一
 問合せ先 IR 部長 佐 々 木 吉 弥
 TEL. 03-6447-4870 (代表)

GRESB リアルエステイト評価結果等に関するお知らせ
(アジア - 複合型 (オフィス・住居) セクターにおける「セクターリーダー」への選出)

積水ハウス・リート投資法人 (以下「本投資法人」といいます。) は、2019年に実施されたGRESBリアルエステイト評価において、「Green Star」を取得するとともに、アジア - 複合型 (オフィス・住居) の「セクターリーダー」に選出されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 評価結果について

本投資法人は、環境配慮やサステナビリティに関する取組みについて「マネジメントと方針」及び「実行と計測」の両面において高い評価を受けた参加者に与えられる「Green Star」を3年連続で取得するとともに、アジア - 複合型 (オフィス・住居) セクターにおいて、最上位の評価を得たことを示す「セクターリーダー」に選出されました。総合スコアのグローバルでの相対評価による「GRESBレーティング」(最上位を「5 Stars」とする5段階評価) においては、「3 Stars」を取得しています。

また、「環境・社会・ガバナンス」(以下「ESG」といいます。) に関する情報の開示について評価する「GRESB開示評価」(A~Eの5段階評価) においては、「B」を取得しています。



なお、本投資法人はGRESBリアルエステイト評価の付属評価である気候変動や環境・社会的な変化への管理・適応能力を問う評価である「レジリエンスモジュール」に昨年に続き参加しています。

本投資法人は、今後も環境的及び社会的なリスクに対して評価、管理、適応する能力の育成に積極的に取り組んでいく方針です。

2. 今後の ESG への取組みについて

本投資法人は、サステナブル（持続可能な）社会の実現に向け、ESGへ配慮した資産運用を行い、居住用不動産及び商業用不動産等において、入居者の「持続可能な生活拠点」及びテナント企業の「持続可能な事業活動拠点」を提供するとともに「投資主価値の最大化」を図ることを目指しています。

また、本投資法人のスポンサーである積水ハウス株式会社はESG経営のリーディングカンパニーを目指しており、本投資法人はスポンサーの持つ不動産の運営管理に関するノウハウを活用しつつ、今後も保有資産におけるテナント満足度の向上に即した省エネルギー・環境配慮、生活の安全性や事業の継続性の確保等を一層推進していきたいと考えています。

本投資法人の ESG への取組みの詳細については、本投資法人のウェブサイト「[ESG への取組み](#)」をご覧ください。

（ご参考）GRESBの概要について

GRESB とは、不動産及びインフラストラクチャーセクターの ESG 配慮を測る年次のベンチマークであり、責任投資原則（PRI）を主導した欧州の主要年金基金グループを中心に 2009 年に創設されました。GRESB における評価は個々の不動産を対象としたものではなく、不動産会社や REIT、ファンドごとのサステナビリティへの取組みを評価するという点を特徴としています。

投資先の選定や投資先との対話に GRESB データを活用する投資家メンバーは、2019 年 9 月時点で 100 社超（運用資産額 22 兆米ドル（約 2,420 兆円、1 米ドル=110 円で換算））に上り、投資運用等の様々なプロセスで GRESB の評価結果が利用されており、2019 年に実施された GRESB リアルエステイト評価にはグローバルでは 1,005 の不動産会社・REIT・ファンド・ディベロッパーが参加し、日本市場からの参加者数は 67 となっています。

GRESB の詳細については、GRESB のウェブサイト (<https://gresb.com/>) をご覧ください。

以 上

* 本投資法人のウェブサイト : <http://sekisuihouse-reit.co.jp/>